

平成26年度愛知県尾張地区「子育て支援地域交流会」について

○尾張地区「子育て支援地域交流会」家庭教育を考える学習会

1 目的 市町村や地域の家庭教育推進事業の実践発表を中心に地域ぐるみで家庭教育の推進について、情報交換や研究協議及び優良家庭教育組織等の顕彰を行う。また、父親の家庭教育参加、地域活動参加等を内容とする家庭教育講演、シンポジウム等を実施し家庭教育についての学習を深める。

2 期 日 平成26年11月8日（土）

3 会 場 犬山市南部公民館

4 日 程 「子育て支援を考える交流会」

9：00～ 9：30 受付

9：30～11：30 交流会

11：30～ 閉会行事

「家庭教育を考える学習会」

12：45～13：00 受付

13：00～13：25 開会行事

優良家庭教育推進組織等表彰

13：25～13：55 地域活動発表会

13：25～13：45 実践発表（岩倉市・稲沢市）

13：45～13：55 指導講評

14：00～16：00 講演

16：00～16：10 閉会行事

※ 市家庭教育推進連絡協議会、学校PTA、子育て関係団体
「家庭教育を考える学習会」参加予定
後日、参加について案内させていただきます。

(案)

平成26年度

第9回 清須市青少年健全育成大会

と き 平成26年7月9日(水)

午後1時から

と ころ 清洲市民センター

清 須 市
清 須 市 教 育 委 員 会
清 須 市 保 護 司 協 議 会

主 題 青少年の健全育成に努めよう

— 心のふれあう温かい家庭づくりをめざして —

スケジュール

●青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動

夏期強調期間 7月1日 ～ 8月31日

冬期強調期間 12月20日 ～ 1月10日

スローガン『非行の芽 はやめにつもう みな我が子』

○暴走族追放強調月間 6月1日(土)～6月30日(日)
スローガン『暴走を「しない」「させない」「見に行かない』』

○社会を明るくする運動 7月1日(月)～7月31日(水)
スローガン『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』

○清須市青少年健全育成大会(清洲市民センター) 7月9日(水)
※本大会終了後、決議文を記した啓発標語を市内に設置

○西部地区社会を明るくする運動街頭パレード宣伝活動(西春日井地区西部) 7月11日(金)

○少年の主張愛知県大会(西尾市文化会館) 8月22日(金)

○「子育て支援地域交流会」
家庭教育を考える学習会(犬山市南部公民館) 11月8日(土)

●青少年によい本をすすめる県民運動

強調月間 10月1日(火)～10月31日(木)

スローガン『育てよう 豊かな心 読書から』

●子ども・若者育成支援県民運動

強調月間 11月1日(金)～11月30日(土)

スローガン『育てよう 自分に勝てる子 負けない子』

●「家庭の日」県民運動 毎月第3日曜日

強調月間 26年2月1日(土)～2月28日(金)

スローガン『親と子の 対話がつくる よい家庭』

○市内小学生による、習字・ポスター・絵の作品募集

※入選作品を清洲市立図書館に展示

プログラム

開 会 の こと ば

市 長 あ い さ つ

来 賓 の こと ば

意見発表

「学校とPTA活動とのつながりとひろがりをめざして」

西枇杷島小学校PTA会長 青山直樹氏

講 演

演 題 「絆(きずな)

～どん底の中で見つかったヒカリ～」

講 師 歌 手 杉 山 裕 太 郎 氏

決 議

家庭教育推進連絡協議会幹事

鬼 頭 弘 氏

閉 会 の こと ば

決 議

明日を担う青少年が、豊かな社会性と優れた創造力を養い、自ら考え責任をもって行動できる人間として成長していくことは、すべての人々の願いであり、市民がひとしく期待するところでもあります。

このような期待をこめて、私達は、本日の第9回清須市青少年健全育成大会の名において、これまで進めてきた活動をより一層充実強化して、次の目標に向かって市民総ぐるみの青少年健全育成のための活動を展開することを決議いたします。

1. 学校、関係機関等も含め地域社会で一体となって家庭の子育てを支援する環境を整備していくことに努めます。
2. 家庭、学校、職場、地域社会と行政が相互に連携を深め青少年の健全育成に有害な環境の浄化を図るよう努めます。
3. 青少年の意識や行動は、大人社会を反映していることから、大人自身、模範となる意識行動に努めます。

平成26年7月9日

清須市青少年健全育成大会



清須市家庭教育推進事業の実施について（案）

愛知県では、子どもの健やかな成長を願い、家族みんなが顔をそろえてふれあいを深めていくための日として、毎月第3日曜日を「家庭の日」、2月を「家庭の日」県民運動の強調月間とし、その普及と啓発に取り組んでいます。

清須市においても普及と啓発に取り組むことを目的に、2月の強調月間において小学生によるポスター・習字の募集を行い、入選作品を市内の生涯学習施設へ展示し家庭教育講演会を開催しています。

○家庭の日ポスター・習字作品募集

- 1 事業 小学生による「家庭の日」のポスター・習字作品募集および展示
- 2 内容 小学校1年生から3年生の児童にポスター、4年生から6年生の児童に習字を冬休み前の12月に各小学校に依頼し作品を募集。市内の各小学校から、4点ずつ提出された作品の中から最優秀作品、家庭教育推進連絡協議会会長賞作品、優秀作品を第2回家庭教育推進連絡協議会において選定。
入選作品は、2月1日より清須市立図書館にて展示。

○家庭教育講演会の開催

- 1 会場 清洲市民センター ホール
- 2 期日 平成27年2月21日（土）
- 3 講師 産婦人科医 丹羽 咲江氏
- 4 参加対象 一般市民
- 5 周知方法 市広報掲載・各種団体へ協力依頼・ポスター掲示
- 6 運営 家庭教育推進連絡協議会
各種団体への参加協力依頼、市民へのPR活動
会場準備、当日の受付、司会進行等

○家庭教育推進委託事業

- 1 目的 家庭教育のあり方に検討を加えるとともに、家庭教育の充実及び地域と学校との連携活動を通して、家庭教育推進に努める
- 2 委託先 清須市内小学校8校
- 3 内容 (1)ふれあい事業
(2)通学路・危険箇所点検、安全パトロール事業
(3)家庭の日啓発事業
(4)その他、目的を達成するために必要な事業に関すること
- 4 委託期間 平成26年4月8日から平成27年3月24日

○社会教育活性化支援プログラム

(地域人材による家庭教育支援事業)

- 1 目的 公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム委託要綱により、地域人材を活用し、不登校を未然に予防するための家庭教育の重要性を含め、学校以前の乳幼児から関わることで、地域で不登校等児童生徒と関わりが持てるよう「親の学び」を中心とした事業を関係他部署と連携をとりながら委託する。
- 2 委託先 清須市家庭教育支援「チームMOMO」
- 3 内容 (1)親子が元気になる家庭教育支援の実践事業
(2)その他、目的を達成するために必要な事業に関する事

○学校支援地域本部事業

- 1 目的 地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域と家庭が連携をとり、地域住民がもっている豊富な知識や技術を活用し、教員を支援することで、教員が子ども一人ひとりと向き合う時間の拡充を図る。平成20年度より事業に取り組み始め、西枇杷島中学校区において支援地域本部を設置し6年経過。委託事業は、平成22年度で終了し、平成23年度からは補助事業として平成25年度まで実施している。既存の西枇杷島地区、清洲地区、春日地区及び新川地区となり市内全域に事業を広げる。
- 2 対象学校 西枇杷島地区 (西枇杷島中学校・西枇杷島小学校・古城小学校)
清洲地区 (清洲中学校・清洲小学校・清洲東小学校)
新川地区 (新川小学校・星の宮小学校)
春日地区 (春日小学校)
新規 新川地区 (新川中学校)
- 3 内容 (1)事業実施の普及啓発及び広報活動
(2)学校支援ボランティア実践
学習支援活動、環境整備活動、登下校安全指導、
学校行事活動、学校図書室の整備及び読み聞かせ
(3)学校支援ボランティアの育成
読書ボランティア養成講座開催

平成 26 年度 学校支援地域本部事業について

1 はじめに

平成 20 年度より西枇杷島中学校区にて『学校支援ボランティア事業』を進め、現在では地区単位でのネットワークづくりが軌道に乗りつつある。今年度は、さらに市全体でのネットワークづくりを広げていきたい。

2 現在の活動状況

- ・西枇杷島中学校では、市立図書館との連携も 2 年目となり、今年度は、図書館員によるブックトークや各学年別資料の貸与など様々な取り組みが行われている。
- ・清洲小学校・清洲東小学校においては、今年度の PTA 総会時の児童の預かりを地域ボランティアで行った。子ども達と直接ふれあえることもあり、参加した児童、ボランティアともに、とても楽しい時間を過ごすことができた。
- ・新川小学校においては、春の読書週間を「あじさい読書週間」として、朝の読み聞かせを行っているが、PTA 募集の読み聞かせボランティアとともに、地域ボランティアの活躍により、1、2、3 年全クラスにおいて読み聞かせができることとなった。
- ・4 年間実施してきた「読書ボランティア養成講座」をさらに充実させるために、清須市立図書館サポーターズと連携し、6 月より「読書ボランティア連続講座」年 5 回講座として開催する。また、図書修繕に特化したボランティアの育成にも努める。

3 今年度の方針

① 指定地域の拡大

- ・西枇杷島中学校区(西枇杷島中・西枇杷島小・古城小・第 1 幼稚園・第 2 幼稚園)、清洲中学校区(清洲中・清洲小・清洲東小)、新川小学校、星の宮小学校、春日小、において、引き続きおこなう。
- ・今年度より、新川中学校で活動を開始する。また、桃栄小学校においては、図書ボランティアと連携することによって、市内全小学校のネットワークづくりを強化する。

② 読書ボランティアの充実

- PTA との協働により、各学校の図書ボランティアの充実を図る。
- ・図書室の本の修理や整理・読み聞かせ・図書室ボランティア養成の研修をおこなう。
 - ・中学生を対象とした「読み聞かせボランティア講座」を開催する。
 - ・社会福祉協議会との連携により、小学生を対象とした「福祉教室」を開催する。

③ 各学校の特色をいかしたボランティアの導入

各地域コーディネーターも今年度で 3 年目となり、各学校の特色をつかみ、学校の要望により細やかに、すばやく対応できるように、各学校単位にコーディネーターを配置し、地域コーディネーターの向上に努める。

2014年度「読書ボランティア連続講座」開催について

1. 目的とプログラム

学校支援ボランティアを募集するにあたり、実際に学校で活動できる地域人材の育成をねらいとする。4年連続して行なってきた読書ボランティア養成講座をさらに拡充し、また、市内小・中学校を支援する図書室ボランティアとして、清須市立図書館をはじめとする市内公共施設等(子育て支援施設・高齢者施設)で、活動するために必要な基礎的な知識・技術等の実習を交えて学習できるようなプログラムを提供する。

読書ボランティア連続講座プログラム

| | 日程 | 学習主題 | 学習内容 |
|-----|-----------|-------------------|---------------------------------|
| (1) | 6/19 (木) | 「絵本・読み聞かせ講座(乳児編)」 | ①乳児期の絵本について |
| (2) | 9/18 (木) | 「絵本・読み聞かせ講座(幼児編)」 | ①幼児期の絵本について |
| (3) | 10/16 (木) | 「わらべ歌について」 | ①わらべ歌にふれよう |
| (4) | 11/20 (木) | 「紙芝居について」 | ①紙芝居の実演 |
| (5) | 2/19 (木) | 「私にできるプログラムを考えよう」 | ①実際にやってみよう ②グループワーク「私にできること」 |

2. 会場・日程

10:15~12:00 清須市立図書館 2階 研修室

募集 6月号広報にて

申込 6月10日(火)より☎受付 先着順

市内にお住まいで、「読書ボランティア」に興味のある方ならどなたでも申込み可

定員 30名

講師 武島 敦子(JPIC 読書アドバイザー)

久原 幸子(児童図書相談士)

主催 清須市学校支援地域本部・清須市立図書館サポーターズ

3. その他

今年度は、別途「図書修繕ボランティア講座」を開催予定

2014 年度「図書修繕ボランティア養成講座」開催について

1. 目的とプログラム

学校支援ボランティアを募集するにあたり、実際に学校で活動できる地域人材の育成をねらいとする。市内小・中学校の図書室及び清須市立図書館において、図書室の本の修繕をする図書室ボランティア活動するために必要な基礎的な知識・技術等を実践的に学習し、習得できるようなプログラムを提供する。

2. 日程・会場

最初の開始日 6 月 26 日（木）より、毎月第 4 木曜日

13：30～15：30 清須市立図書館 2階 研修室

募集 6 月号広報にて

申込 6 月 5 日（木）より ☎ 受付 先着順

市内にお住まいで、「図書修繕ボランティア」に興味のある方ならどなたでも申込み可

定員 30 名

講師 清須市立図書館員

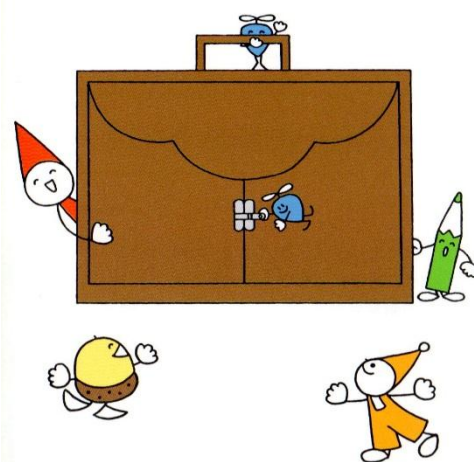
主催 清須市学校支援地域本部・清須市立図書館サポーターズ

清須市立図書館 ありがとう 2 周年まつり

おすすめ紙芝居 マラソン

紙芝居文化の会が、優れた作品として選んだ「おすすめ紙芝居」を展示実演します。

- 場所:** 1 階 おはなしのへや
- 日付:** 6 月 24 日(火)・25(水)、
7 月 1 日(火)~4 日(金)
- 時間:** 午前 10 時 30 分~正午
- 企画:** 紙芝居文化の会



『紙芝居文化の会』IKAJA って、どんな会?

紙芝居は、約 80 年前に東京の下町で生まれた日本独自の文化財です。紙芝居は今、新しい時代を迎えようとしています。今、大切なのは、優れた紙芝居作品が、優れた演じ手によって演じられ、日本はもとより、世界中に、共感の輪が広がっていくことです。紙芝居を愛する人、興味のある人、演じたい人など、さまざまな人が国境を越えて出会い、交流する場が『紙芝居文化の会』です。2001 年 12 月 7 日に創立以来、会員は、日本全国と世界 38 ヶ国に 600 名以上。紙芝居講座開催や会報発行を中心に、文化としての紙芝居を研究し、学びあい、世界中に根付かせていきたいと思ひます。

The International Kamishibai Association of Japan

主催: 清須市学校支援地域本部・清須市立図書館サポーターズ